

阪急沿線 ちよい駅散歩

85 駅目

いしばし
石橋
ISHIBASHI

← ほたるがいけ HOTARUGAIKE →
← いけだ IKEDA →

阪急電鉄の前身・箕面有馬電気軌道の開業時に開設された歴史ある駅の一つ。紅葉の名所である箕面への乗り換え駅であり、このシーズンには紅葉狩りに向かう人でごった返す。町には、埋もれてしまっていた価値あるものを、キラリと輝かせる名人がいた。



石橋駅 | 所在地/池田市石橋
設置/1910年3月10日

埋もれた町の宝を、磨いて再活用



陶芸&カフェ Jiji 元診療所をリノベーション 童話に出てきそうな一軒家カフェ

1948年築の「石橋衛生研究所」という診療所兼住居だったこの建物。空き家で放置されていた5年前、店主の川口さんと感性の合うプロ達の手により、古さを生かした居心地の良いカフェになった。店内にはろくろが3台。店主は陶芸が趣味で、陶芸教室も開かれている。カウンターに座り、土のぬくもりを感じるカップで珈琲をいただいていると、生まれ変わったことを喜ぶこの家の声が聞こえたような気がした。

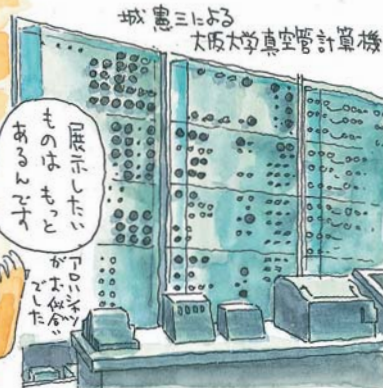
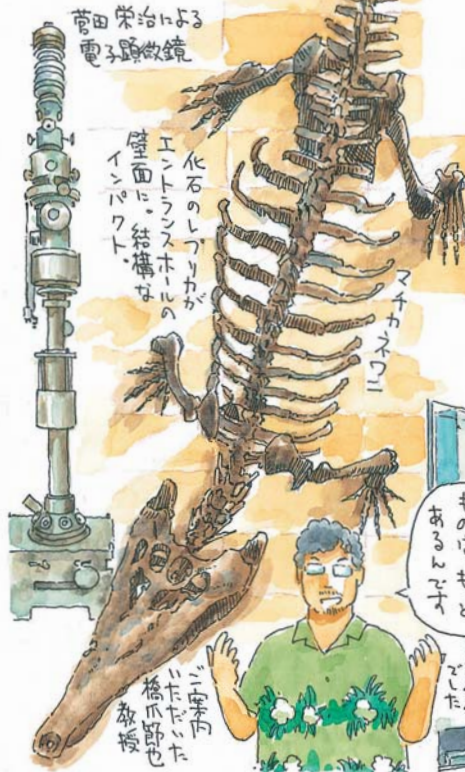
- ◎スイーツメニューには、プラス300円でコーヒーか紅茶が付けられる。
- 9:30~18:00(土・日曜・祝日は9:00~18:30。LOは閉店の30分前) / 火曜・第3月曜は休 / ☎090-8829-5816



大阪大学総合学術博物館 待兼山のワニが出迎える 知のワンダーランド!

大阪大学の知の歴史が詰まった博物館。充実の展示の中でも目玉は、大学構内で1964年に発掘されたマチカネワニの化石。日本初のワニ類の化石で、ほぼ全身が残る貴重なものだ。また、1967年に阪急北千里駅で実用化された世界初の自動改札機の開発は、阪大の研究を基礎としていたことも分かり、阪急との意外な縁を再発見。

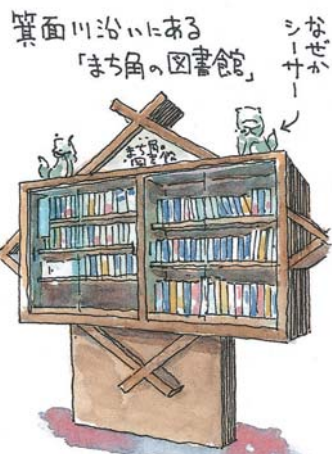
- ◎12月22日まで、第19回企画展「金銅仏さらさらしににえの技にせまる」を開催中。
- 入館無料 / 10:30~17:00 / 日曜・祝日は休 (11月1・3日は開館) / ☎06-6850-6284



月刊イシバシスト

約300軒がひしめく居酒屋天国の石橋。「月刊イシバシスト」は、近年酒離れが進む学生たちに、その魅力を紹介しようと、阪大生有志が2012年に創刊したフリーペーパー。「クーポンなし・写真なし・料理の感想ほとんどなし」という異色の編集方針だが、温かい絵と文は、教授陣にも好評なのだとか。田村編集長は締切前の深夜作業中に、お腹が減って困るのが悩みだそう。

◎石橋プラザ、池田市役所などで配布中。詳細はホームページ (<https://www.facebook.com/ishibashist/>) にて。



石橋あれこれ
箕面川に架かる赤い橋のたもとにあるのは本棚...?! これは「まち角の図書館」というれっきとした池田市の図書館。市民は棚の本をいつでも自由に借りられるのだ。そして忘れちゃいけない、石橋駅西改札に直結し「通らずにはどこへも行けない」いしばし商店街。買い物を通じての声掛けは、親元を離れた下宿生を今も昔も温かく包んでいる。